

「簡單ニ説明スレバ其ノ内容ハ反資本主義デアルコト、期待ヲ裏切ル點モアルガ資本主義打倒ノ一點ヲ取上ゲテ我々ノ陣營ニ取入レ巧妙ニ之ヲ勤勞者小市民ニ結ビツケルト云フニアアル」

答 補足

西村 榮一

「正式ニパンフレットノ取扱ヲ決定シタノデハナイ、然シ大体好戰的、排他的、非國際的、態度ニハ反對スルモノデアアルガ日本國內改造ノ決意ヲ天下ニ示シタコトハ劃期的一進歩ト見ルベキデアアル。從來ノ漫然タル皇道主義ヨリ一步モ出ナカツタ軍部ガ資本主義反對ヲ根本精神トシ民衆生活ノ安定ヲ基礎トスル全体經濟主義ノ主張ハ吾々ノ主張ト同様デアアルカラ勿論此點ニ對シテハ贊成スルモノデアアル。然レ共其他ニ多少矛盾ノ點ハアルガ以上ノ趣旨カラ該パンフレットノ發表ヲ我社會大衆黨ニ結ビ付ケルコトガ必要デアルト云フ見解ヲ持ツテ居ル。尤モ常任部ノ意見メテハ居ラヌ、之ニ對スル根本方針ハ本部ト共ニ協議中デ今後ニ向ツテ

實踐的研究ヲ進メツ、アル」

問

種田 徹摩

「五・一五事件ヲ契機ニ軍部ニフアツシヨ氣分ガ濃厚ニナツタガ彼ノパンフレットハ陸軍新聞班ノミノ意見ト解シテ居ル、又資本主義打倒ノ上ヨリ五・一五モ、パンフレットモ同一性質ヲ持ツモノナリト解釋シ得ル。日本ノ所謂フアツシヨハ外國流ノフアツシヨト異リ社會主義打倒ニ非ズ資本主義打倒デアル點ガ近似シ乍精神ニ於テ甚ダ異ルト思フ。

注意スベキハ我黨ガ之ヲ中心トスル問題ヲ取上ゲテ云爲スルニハ充分自重セネバナラヌト思フ、之ヲ迎合提攜、利用引用ト云フコトニ就テ支部聯合會ニ意見ガアルヤ如何」

答

西村 榮一

「斯ク信ズル、軍部ノ國內改造ノ意見ハ河上丈太郎ノ「勞農強兵論」ニ一致シタ様ニ思フ、夫レハ稍我黨ノ水準ニ迄追隨シタト